

平成26年2月27日

各位

一般社団法人 日本原子力産業協会
常務理事 佐藤 克哉



「次世代によるグローバル・トーク」参加者募集について

～アニエッタ・リーシングWNA事務局長と原子力の信頼回復について語りましょう！～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当協会の諸活動につき、種々ご高配賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、東京電力（株）福島第一原子力発電所事故情報の発信および教訓の共有の必要性、ベトナムをはじめ一部の原子力発電新規導入国からは我が国へ継続して原子力発電導入への協力を求められるなど、様々な形で国際的対応が日本に求められています。

このため、当協会は、原子力界の若手（35歳以下）を主な対象とした「次世代によるグローバル・トーク」を第47回原産年次大会に合わせ開催し、同大会に参加する海外の要人と若手との対話（グローバル・トーク）を行うことにより、国内若手人材の国際化とリーダー育成の拡大の一助としたいと考えております。

つきましては、下記により参加者を募集しますので、ご多用の折恐縮に存じますが、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 案内事項：「次世代によるグローバル・トーク」への参加
2. 参加費：無料
3. 申込期限：平成26年3月18日（火）
4. 開催内容：原則的に参加者には、第1部・第2部の両方に参加していただきます。
 - ＜第1部＞事前勉強会
時期：平成26年3月下旬～4月上旬に1回（2時間程度予定）
内容：グローバル・トークのテーマの現状認識の促進、議論の進め方について
場所：東京都内
*開催日時・場所については別途ご案内申し上げます。
 - ＜第2部＞次世代によるグローバル・トーク
時期：平成26年4月16日（水）12：30～14：00
場所：東京国際フォーラム会議室（有楽町）
内容：第47回原産年次大会セッション1（4月15日（火）午後）でのアニエッタ・リーシングWNA事務局長のプレゼンテーションを聞いた後、ファシリテーター

(荻野晴之氏 一般財団法人 電力中央研究所原子力技術研究所 放射線安全研究センター)のもと、福島第一原子力発電所事故を経験して、原子力界の若手が悩んでいることや今後の取り組みとして必要と感じていること等を、リーシング氏のプレゼンテーションを核として率直に語り合い、リーシング氏から若手へのアドバイスや励ましをいただく。

本グローバル・トーク参加者には第47回原産年次大会のセッション1にも事前に参加していただき、リーシング氏のプレゼンテーションを聞いていただく。議論は、非公開としチャタムハウスルールを採用し、発表者が特定されるような引用は行わない。

本グローバル・トークに参加いただくと、第47回原産年次大会に無料で参加いただけます。

【テーマ】

- ・第47回原産年次大会セッション1
「原子力への信頼回復」(効果的なリスク・コミュニケーション)

【参加者】

-	参加者	役割
1	海外要人 (アニエッタ・リーシング氏)	参加者の発言 (質問) への回答、アドバイス等
2	ファシリテーター (荻野晴之氏)	司会
3	35歳以下の若手/学生	意見の発表、質問、意見交換
4	原産協会 (事務局)	セッティング、全体進行

5. 参加者の募集要件:

対象者: 35歳以下の原子力に携わる若手社員・職員/学生

*遠方からの参加学生には旅費を支給します。

使用言語: 英語(事前勉強会は、日本語で実施予定)

定員: 15名(応募者多数の場合には調整の上、各応募者にご連絡いたします)

6. 申込方法: 別紙の「次世代によるグローバル・トーク兼第47回原産年次大会申込用紙」に必要事項をご記入の上、申込期限までに、事務局にご連絡をお願いいたします。

7. 事務局: (一社)日本原子力産業協会 人材育成部 上田・木藤・津留 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー9階 電話: 03-6812-7101 e-mail: wnu-si@jaif.or.jp

8. 別添資料: 第47回原産年次大会プログラム

「次世代によるグローバル・トーク」兼第47回原産年次大会申込用紙

(参考: http://www.jaif.or.jp/ja/annual/47th/47th-annual_top.html)

以上